（別紙様式第５号）

オプトアウト情報　（病院ホームページに掲載、各診療科に掲示）

研究課題名 （倫理委員会受付番号）	進展型小細胞肺癌における主病巣の局在が予後に及ぼす影響 (2026-056D)
当院の研究責任者	呼吸器外科　山浦匠
代表研究機関　代表研究者	呼吸器外科　山浦匠
研究の目的	肺癌の中でも小細胞肺癌の原発巣が気管に近い部分にあるか、肺の隅の方にあるかによってご病気の治療経過が異なる可能性が示されています。本研究ではこれまでに当院で治療を受けられた方の治療経過から、原発巣の場所によって抗がん剤への反応性が異なるのかを検証します。
研究期間	2026 年 01 月 01 日～2026 年 12 月 31 日
研究の方法 （使用する試料等）	1）主治医はあなたのご病気の原発巣や転移巣の場所、年齢、性別、喫煙歴や抗がん剤への治療反応性に関連した情報を、匿名化した後に専用のデータベースへ入力します。 2）主治医は収集されたデータベースを解析して、ご協力いただいた 42 症例の臨床経過について検討します。 3）解析結果は、迅速にグラフ化などの可視化がなされ、日本癌治療学会ホームページ等で公開されます。 4）解析結果は、共同研究として学会発表され医学雑誌に掲載されます。
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	他の研究機関への情報提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先 （院内）	電話：0242-27-5511　　研究責任者：山浦匠
備考	本試験の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。